

## 平成22年度 関西大学入学式を挙行

関西大学では、平成22年度の学部入学式、大学院入学式および各併設校の入学式を下記のとおり挙行します。

今年度は、大学では新設の人間健康学部と社会安全学部を含む13学部約6,900名が、大学院では新設の社会安全研究科を含む13研究科約900名が入学します。

また、併設校では、本学初めての小学校となる関西大学初等部をはじめ、中等部および高等部が高槻ミューズキャンパスに開校するとともに、北陽キャンパスに関西大学北陽中学校が新たに開校します。

### 記

#### 学部入学式

##### (1) 午前の部

日 時 平成22年4月1日(木) 10:00~  
場 所 千里山キャンパス 千里山中央体育館  
学 部 法学部・商学部・社会学部・政策創造学部・人間健康学部・総合情報学部  
参加(予定) 入学生 約3,600名、父母 約2,600名

##### (2) 午後の部

日 時 平成22年4月1日(木) 14:00~  
場 所 千里山キャンパス 千里山中央体育館  
学 部 文学部・経済学部・外国語学部・社会安全学部・システム理工学部・  
環境都市工学部・化学生命工学部  
参加(予定) 入学生 約3,300名、父母 約2,600名

#### 大学院入学式

日 時 平成22年4月2日(金) 10:00~  
場 所 千里山キャンパス 千里山中央体育館  
研 究 科 修士課程・博士課程前期課程・博士課程後期課程・専門職学位課程 全研究科  
参加(予定) 入学生 約900名、父母 約100名

この件に関するお問い合わせ先

関西大学 広報室広報課 担当: 木村、北谷、小野

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 Tel.06-6368-0075 Fax.06-6368-1266

[www.kansai-u.ac.jp](http://www.kansai-u.ac.jp)

## 【併設校】

### 関西大学初等部入学式

日 時 平成22年4月2日(金) 10:00~  
場 所 高槻ミュージックキャンパス アリーナ  
参加(予定) 入学生 約200名、父母 約600名

### 関西大学中部・高等部入学式

日 時 平成22年4月2日(金) 14:00~  
場 所 高槻ミュージックキャンパス アリーナ  
参加(予定) 入学生 約220名、父母 約330名

### 関西大学北陽中学校入学式

日 時 平成22年4月6日(火) 10:00~  
場 所 北陽キャンパス 体育館  
参加(予定) 入学生 約120名、父母 約180名

### 関西大学北陽高等学校入学式

日 時 平成22年4月6日(火) 14:00~  
場 所 北陽キャンパス 体育館  
参加(予定) 入学生 約400名、父母 約600名

### 関西大学第一中学校入学式

日 時 平成22年4月8日(木) 10:00~  
場 所 千里山キャンパス 秀麗館  
参加(予定) 入学生 約260名、父母 約390名

### 関西大学第一高等学校入学式

日 時 平成22年4月8日(木) 14:00~  
場 所 千里山キャンパス 秀麗館  
参加(予定) 入学生 約450名、父母 約670名

## 1 学部

### (1) 國分 紫苑(こくぶん・しおん)さん 【入学式(午前の部)出席予定】

社会学部入学。平成3年12月生まれ、北海道出身。

日本スケート連盟フィギュアスケート女子ジュニア強化選手。

平成22年1月 第59回インターハイ 優勝。

### (2) 塩田 廣美(しおた・ひろみ)さん 【入学式(午後の部)出席予定】

社会安全学部入学。昭和27年7月生まれ、57歳。滋賀県在住。

昭和46年高校卒業後、日本ヒューレット・パカード株式会社など情報系の会社に勤務。

平成20年に退職するまでの約40年間、主に情報技術に関する業務に携わる。

50歳を過ぎた頃から「安全・安心」の実現に関心を持ち、より学問的に掘り下げて学んでみたいという思いから、社会安全学部をAO入試で受験し合格。

「今後は、社会安全学部で防災やリスクマネジメントなどさまざまな『安心・安全』について学ぶことで、これまでの仕事で培った知識と経験を広く社会に還元するにはどうしたらよいか、追求していきたい。」と抱負を語る。

## 2 大学院

### 牧村康彦さん(まきむら・やすひこ)さん 【大学院入学式欠席、初等部入学式出席予定】

社会安全研究科(M1)入学。44歳。

ご子息も関西大学初等部1年生に入学。入学式当日は保護者として高槻ミューズキャンパスで挙行される初等部入学式に出席するため、大学院入学式は欠席。

先にご子息が初等部に入学することが決まっていたところ、その後、新聞で社会安全研究科・高野一彦准教授の「内部統制の専門家を育成する」との記事を読み、自身も入学を志望。

4月から、仕事を続けながら京都の自宅からご子息と一緒に通学する予定。

牧村さんは「遠方からの通学のため、一緒に通学できるのは安心。子供と二人、新しい校舎で初めてのことを学べるのを楽しみにしている。互いの勉学意欲を高め合いながら、卒業までしっかりがんばりたい。」と意欲を語る。

(社会保険労務士、ファイナンシャル・プランナー、大阪商工会議所専門指導員)